



# 仲間と共に

## 141号

H28.7.1 発行

西江原

# 公民館だより

## 第4回 西江原町大運動会

第四回西江原町大運動会が五月二十一日、西江原小学校運動場で多くの参加者のもと、盛大に開催されました。小学校、幼稚園、公民館合同の大運動会、実行委員会のみなさんをはじめ、各種団体のご協力をいただき、晴天の中、今年も素晴らしい大会を迎えることができました。

午前は、小学校の種目を中心に行い、徒競走、組体操、踊り井原☆まんでんなどの競技、演技に応援のみなさんの注目が集まりました。午後は公民館の競技を昨年と同プログラム内容で行いましたが、選手の皆さんは各地区の声援を受けて、楽しみながらも真剣に各競技に取り組んでいました。公民館競技の成績は昨年に続き第一部が優勝、準優勝に四部、以下、二部、三部の順位でした。

最後に、この大会にご協力いただきました役員、団体関係者に心よりお礼申し上げます

(体・レク部長

金島孝和)



# 公民館と「間」

公民館長 宗高平八

五月二十一日の「第四回西江原町大運動会」においては、体レク部長の報告にありますように、幅広い年齢層のみんなが元気をもらった「空間」を共有することができました。

こうして平成二十八年度最初のまちを挙げての事業が開始し、関係団体等の今年度の取組みなどを紹介する「公民館だより」の本年度第一号をお届けする運びとなりました。

先ずは、館長ですが、昨年度末の運営審議会において、私の館長職六年生（二期）卒業の願いも叶わず、「まだ修業不足だ」として留年を申し付けられました。しばらくの「間」をいただいて考え、年齢や健康不安のこともありますが、卒業までもう少しだけ勉強をさせていただくことにしました。六月一日付けで、新たに二年任期で配置となった妹尾主事に支えられて、微力ながら西江原のため役立つことができればと思いますので、今まで以上に指導とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

そこで、今回は、私が六年間で学んだ公民館の役割について述べてみたいと思います。

それは、地域の皆様の「間」を考へ演出する場が公民館であるということとです。

人口減少などあまりにも速いスピードで変化し、多様化する今日の社会情勢とあいまって、公民館は、本来

の「生涯学習の拠点施設」であるとともに、特にこれからは人を集わせて繋ぎ、憩いの「空間」としての役割を果たすことが求められると思います。

そんなことから、公民館と、日本人が昔から大切にしてきた「間」の関係について考えさせられています。

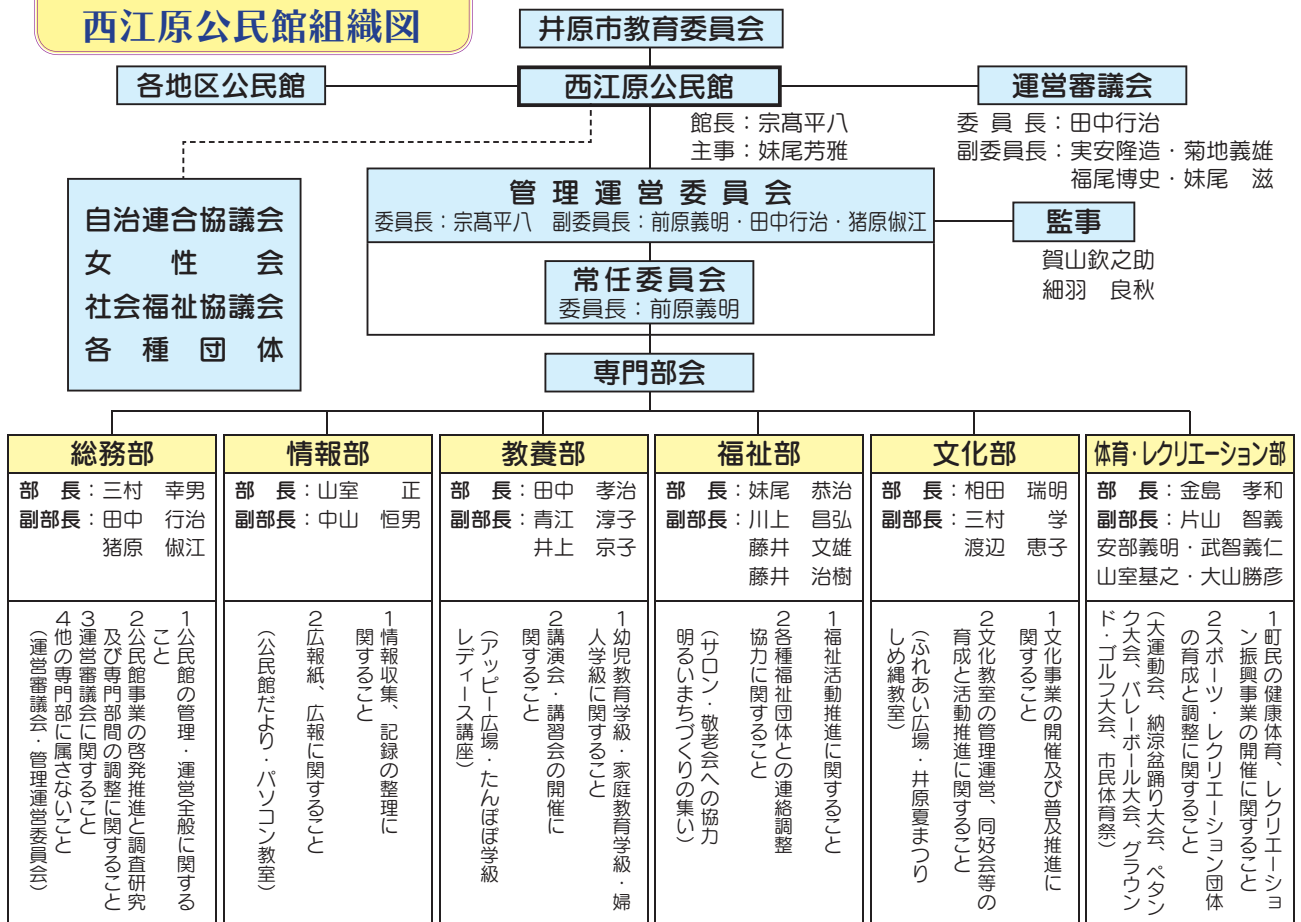
「間」は、「あいだ」「ま」「かん」「けん」「はざま」と、人と人との関係をはじめ、物理的、時間的な距離や空間、あるいは日本の建物や部屋のサイズに関することなど、私たちの生活のいろいろな場面で、また無意識のうちに大きく関わっています。

生涯学習の学習材は、芸術や文芸、スポーツなど生活の豊かさを醸成する文化ですが、それらは、もともと人間だけがもつ遊び、遊び心から、より楽しむためのきまりや用具の改変、技能や能力の極限への挑戦などの積み重ねから生み出されたもので、その中に「ま」や「空間」構成、「ま」の連続（リズム・テンポ）などが重要な要素になっていることに気がつきます。

やや、こじつけのようになりませんが、公民館は、学習材から学ぶ「ま」、行事などから学ぶ人との「間」、そして人が繋がる「空間」でもあります。ときとして、「はざま」で悩みコーディネーターになるところでもあります。私が子どものころ、母から諭された「腹がたつたらとう（十）数えてものを言え」ということも生かされるところでもあります。

この一年も町内の皆様が「仲間」となって公民館の諸事業が、よい方向に進捗することを願うところです。

## 平成 28 年度 西江原公民館組織図



新役員紹介

西江原公民館運営審議会委員長 田中 行治
西江原町公民館連合会長 実安 隆造
西江原公民館総務部長 三村 幸男

平成28年度の主な行事

Table with 2 columns: 月 (Month) and 行事名 (Event Name). Rows include 7月 井原市グラウンドゴルフ大会, 8月 井原夏まつり, 10月 市民体育祭, 11月 ふれあい広場, 12月 しめ縄づくり, 2月 明るいまちづくりの集い

西江原でも

赤羽根カフェ

縁がわ

第二・四月曜日 十時〜十二時

社協だより

平成28年度福祉委員

住み慣れた地域で、いきいきと、安心して暮らせるご近所福祉活動のリーダー役として、本年度次の方々に福祉委員をお願いいたしました。毎日の生活の見守り、声かけなど地域の安全、安心を見守っていただきます。よろしくお願いたします。

Table listing members of the Welfare Committee by ward: 寺戸 三宅 昭至, 西新町 大月 昇, 本新町 小川 里志, etc.

福祉協力員募集

西江原地区社会福祉協議会では、昨年より二十名の方に、福祉協力員として給食サービスクラス・サロン・男性料理教室・ふれあい広場等への協力を頂いております。

Table listing names of welfare cooperation members: 窪地 雅之, 藤枝 繁男, 畑中 健市, etc.

有難うございました

※その他地区社協の活動手伝い ふれあい広場でのぜんざい コーナー(十一月)等 ○活動回数は、各自のスケジュールや希望に合わせて調整します。

活動に賛同し、ご協力いただけの方、随時受付いたしますので、各地区民生児童委員へお申し出下さい。福祉協力員として登録し、活動して頂きたいと思っております。

平成二十七年西江原地区社会福祉協議会に対し町内の皆様より心温まるご芳志を賜りましたのでご報告申し上げます。

お寄せいただきましたご寄付は、趣旨を尊重いたしました。西江原地区の福祉向上充実のために、有意義に使わせていただきます。

誠に有難く心より厚くお礼申し上げます。これからも、福祉活動にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願申し上げます。

ご芳名

(順不同)

Table listing names of donors: (香典返し) 満中陰志, 原田 武人, 眞殿 和恵, etc.

西江原地区社会福祉協議会

会長 三村 幸男



昔、縁側で話したり将棋を楽しんだ ような雰囲気の誰でも集えるカフェ。 西江原公民館二階です。

## 幼児教育学級 「アップピー広場」

幼児教育学級「アップピー広場」は一歳から四歳までのお子さんを対象として幼児園児や地域の方々との交流、親子のふれあいを大切にしながら、年の近い子供たちの遊びの場、親同士の情報交換の場として活動しています。お気軽にご参加ください。  
(小川正美)

## レディース講座 心ゆたかにかがやいて

自分磨きと親睦を目的として、様々な講座を展開して、楽しく学習します。今年度は次のような講座を予定しています。(大山玲子)

日時	学習内容
6月	・開講式 ・ストレッチ体操
7月	・シャドウボックス
10月	・西江原ふるさと探検
12月	・椅子座禅と講話
1月	・工場見学とジャム作り体験
2月	・血管リンパマッサージ ・閉講式

## 家庭教育学級 「たんぽぽ」

日時	学習内容
6月	開講式・親子料理教室
9月	講演会
3月	閉講式・コサージュ作り

「学び・気づき・広がる」を学習テーマに学級生が集まり企画・運営をしています。仕事をしている人も参加できるようにスケジュールを調整しながら、毎回和気あいあいと活動をしています。また、家庭や子供の悩みなどを相談し合える場にもなっているようです。年度の途中からの参加も可能なので、興味ある方は、いつでも遊びに来てください。(田辺享子)

日時	学習内容
5月	開講式・ふれあい体操
6月	警察署見学
7月	三世代交流
9月	矢掛総合運動公園で遊ぼう
10月	パン作り
11月	観劇会
12月	クリスマス会
1月	新聞遊び
2月	閉講式

ホームページを再開しました。ご覧ください。

**西江原公民館**  
〒715-0006  
井原市西江原町1414  
☎ 0866-62-8129  
メール  
nishi-km@ibara.ne.jp  
ホームページ  
http://www.ibara.ne.jp/~nishi-km/

## 平成28年度の取組み 西江原地区まちづくり協議会

五月三十日に開催した西江原地区まちづくり協議会の平成二十八年度総会では、最初に芳井地区のまちおこし協力隊員の取組み状況について、森中会長、山脇隊員から学ぶ研修をし、続いての議事で、平成二十七年年度の事業報告と決算報告、役員改選、平成二十八年度の事業計画案と予算案などが承認されました。役員改選では、会長は落合清三、副会長の猪原俣江、三村幸男、武智義仁、宗高平八(事務局長兼務)は再任、新たに田中行治、原田靖史が選任され、また、会計の前原義明、監事の賀山欽之助、細羽良秋も再任されました。

平成二十八年度の「井原市がんばる地域応援補助金」を活用しての事

業は、昨年引き続き①「高齢者元氣アップ事業・甲山はつらつ学園」、②「雄神川流域の自然と環境を護る事業」、③「神戸川を活かしたもに生きる事業」、④「ふるさとのレシビを探し活かす事業」の四事業に計百万円の補助金の交付を受け、それぞれの担当部署で事業を展開しているところです。

本年度協議会では、四事業にそれぞれに特色を持たせた展開をするなかで、西江原の歴史や文化の継承、ホテルの保護や誰でもが親しめる川辺や溪流の創出、ふるさとマップ作成とボランティアガイドの養成、ふるさと料理を楽しむ会や余剰野菜市場の開設などを計画し、実現に向けて鋭意取り組みたいと考えています。西江原へのまちおこし協力隊導入についても研究し、西江原が元気になるよう多くの皆様のご参加をお願いいたします。

### 編集後記

本年度は次の編集委員で「公民館だより」をお届けいたします。

山室 正	片山光代
長谷川真由美	福尾博史
妹尾 滋	菊地義雄
妹尾芳雅	